

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2003.1.1 ~ 1.31)

28日 事務会議

29日 雑誌編集委員会

刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』531号(2003年2月)

図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	29	15	44
受 贈	55	7	62
合 計	84	22	106

閲覧サービス

閲覧

開館日数 20日

閲覧人員 35名

貸出図書 24冊

コピーサービス

学外 17件 2192枚

学内 13件 127枚

日 誌

15日 運営委員会

議題 諸報告

兼任研究員(運営委員)の選出
について

研究所「中期計画実施計画(案)」
について

その他

16日 戦後社会運動研究会(五十嵐仁, 吉田健二 出席)

18日 加齢過程における福祉研究会

報告者 池尻成二氏(労働者住民医療
機関連絡会議事務局)

テーマ 「医療・医療保険と介護保険」

22日 研究会会議

月例研究会

報告者 手島繁一

テーマ 「生協労連の新しい方針につ
いて」

大原社会問題研究所雑誌 No.534(2003年5月号)

2003年5月25日発行

定価 1,000円(本体952円),年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 相田利雄

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042(783)2307

投稿募集

本誌は社会・労働問題に対する論文、調査報告を募集しております。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

投稿規定

1. 投稿原稿は2部とし、ワープロ作成による未発表のものに限ります。
2. 原稿の分量は、原則として20,000字以内（図表を含む）とします。
3. 原稿には、審査に資するため、600字以内の要約を添付してください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。
5. 初めて投稿される方は、研究歴など簡単な履歴を添付してください。
6. 掲載原稿には、所定の原稿料をお支払いいたします。

【原稿送付先】

〒197-0298 東京都町田市相原4324

法政大学大原社会問題研究所

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論文執筆要領

論文を執筆される場合には、下記の点に留意してください。

執筆者校正の際には、原則として原稿を返却しませんので、原稿のコピーを確保しておいて下さい。

原稿をプリントアウトする場合には、ある程度の行間を取って下さい。

1 一般的な原則

横書きとする。

タイトル、氏名の次に簡単な目次をつける。

原稿の最後に、執筆者名（ひらがな）、肩書き（所属、職名）を記入する。肩書きは大学の場合には、学部、研究所等の名称まで表記する。

注をつける場合には、各章ごとに分割せず、最後に一括し、通し番号をつける。

図、地図などは、可能な限りトレース済のものを提出する。

2 注記の方式

日本語の図書・論文の場合

A. 日本語で書かれた図書については、著者名、書名（書名は『 』で囲む）、出版社名、発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には、発行年の次に記入する。

B. 著者が2人の場合には、両者の姓名を書く。3人以上の場合には、「 他」の方式も可とする。

C. 論文については、執筆者名、論文名（「 」で囲む）、掲載雑誌名（『 』で囲む）、巻号、発行年月日の順に書く。

D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

欧文の図書・論文の場合

A. 欧文の図書については、著者名、書名、発行地（あるいは出版社名）、出版年を書く。書名は、イタリックにするので、下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。

B. 論文の掲載雑誌名は、イタリックとする。

C. 再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。

D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

以上